



良い1年になりますように！

手作りカレンダー作成

東中学校の1年生114人が、社会福祉協議会地域福祉課と連携し、一人暮らしのお年寄りへ贈る手作りカレンダーを作成しました。これは茂原市の発展のために貢献してきたお年寄りへ感謝の気持ちを伝えることを目的として、同校で10年以上前から続けている活動。

生徒代表の大和久心莉さんは「おじいちゃんおばあちゃんたちに喜んでもらえたらうれしい」と話し、笑顔を見せました。



▲カラフルな折り紙で季節を表現♪



▲きちんと包めてるかな～

おいしくできるかな？

1/15

新茂原幼稚園 葱ッペ餃子作り

新茂原幼稚園の園児たちが市特産の本納ねぎを使ったご当地グルメ「葱ッペ餃子」作りを体験しました。これは地域交流を通じた地元農産物の食育学習として農政課と新茂原幼稚園が共同で企画し、初めて開催されたもの。

講師に旬の里ねぎぼうずの組合員を招き、大人でも難しい餃子作りに挑戦。完成した葱ッペ餃子はおやつの時間にみんなでおいしくいただきました。



大規模災害時に備えて

災害時における施設の提供に関する協定締結式

市では、法華宗大本山鷲山寺および鷲神社と「災害時における施設の提供に関する協定」を締結しました。

この協定は、大規模災害が発生した際に浸水想定区域等から避難する車両の受け入れ場所および避難者が指定避難所の収容人数を上回った場合の一時避難所として施設を提供いただくためのものです。

今後もさまざまな協定を活かし、災害時の対策を強化します。



▲市民の安全・安心の確保に努めます



▲市原市長が声掛けやサポートを体験しました

共に歩む、心強いパートナー

1/23

「障害のある方もない方も住みよいまちづくりを」

盲導犬ユーザーの生活や障害がある方に対する社会の受け入れ状況の理解を深めるため、公益財団法人日本盲導犬協会 神奈川訓練センター職員と市内在住の盲導犬ユーザー中村明雄さんが盲導犬ジャストと一緒に市長を訪問しました。

協会から盲導犬の現状について説明を受けた後、中村さんが盲導犬との生活や盲導犬ユーザーの困りごと、実際に起きた受け入れ拒否エピソードについて話してくれました。

市原市長は、「盲導犬について知っているのと知らないのでは全然違う。理解を深めていただくため周知が大事」とあらためて感じたことを述べました。